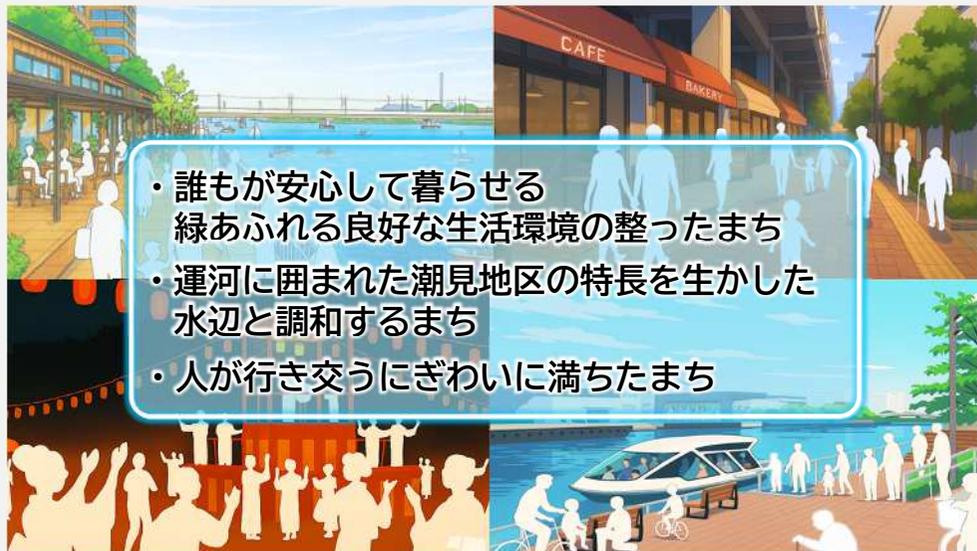


●潮見地区で目指す姿（案）

「江東区都市計画マスタープラン2022」および、平成20年度策定の「潮見地区まちづくり方針」におけるまちづくりコンセプトを踏まえ、潮見地区で目指す姿（案）を以下のように設定します。



- ・誰もが安心して暮らせる
緑あふれる良好な生活環境の整ったまち
- ・運河に囲まれた潮見地区の特長を生かした
水辺と調和するまち
- ・人が行き交うにぎわいに満ちたまち

●今後の進め方

イラストはChatGPT (OpenAI) により生成

平成20年度策定の「潮見地区まちづくり方針」を基に、地区の現状や周辺の開発動向、アンケート結果を踏まえて方針改定を行います。



●説明会のお知らせ

「潮見地区まちづくり方針改定」に関する地域の皆様向けの説明会を、今後、開催する予定です。※状況等により開催時期が延期となる場合があります。

●まちづくりニュースに関する連絡先

江東区都市整備部まちづくり推進課

【支援委託業者】

株式会社八州 まちづくり技術部
担当：大澤、氏家、國井、堀内
所在地：東京都江東区木場5-8-40
東京パークサイドビル4階
電話：03 (5646) 1897

平成20年度策定のまちづくり
方針は江東区ホームページから
もご確認いただけます。



区ホームページアドレス
<https://www.city.koto.lg.jp/392201/machizukuri/toshi/chiku/hoshin/siomitiku.html>

潮見地区 まちづくりニュース

第1号

令和7年8月

発行 江東区都市整備部
まちづくり推進課
(支援委託 株式会社八州)



まちづくりに関する アンケートに ご協力ください！

アンケートはこちらから



【回答期限】

令和7年9月3日（水）

- ・同封のアンケート用紙・返信用封筒(切手不要)を用いてご返送いただいても構いません。
- ・事業者の方は、二次元コードよりアンケートへのご協力をお願いいたします。

潮見地区では、平成20年度にまちづくり方針が策定されました。しかし、方針の策定から15年以上が経過し、地下鉄8号線延伸に伴う開発機運の高まりなど、周辺環境は大きく変化しています。今後、これらの状況の変化をふまえ、より良いまちづくりを進めていくため、まちづくり方針を見直すこととしました。

方針改定の状況は、「潮見地区まちづくりニュース」を通じて、地域の皆様にお知らせいたします。改定にあたり皆様のご意見等を「アンケート」にてお伝えいただきたく、ご協力をお願いいたします。

●潮見地区の概要

まちづくり方針の範囲



令和3年度土地利用現況調査を基に作成

潮見地区のスポット



潮見駅



旧沢家住宅

「潮見地区まちづくり方針」と地区の現状に関する情報をご紹介します

潮見地区まちづくり方針は、良好なまちづくりの実現を目指すため、地区の特色や魅力をより一層高めるとともに、今後見込まれる大規模な土地利用の転換などを適正に誘導するなどの方向性を定めるものです。平成20年度策定のまちづくり方針では、地区を7つのゾーンに分け、それぞれの整備方針を定めています。地区の現状を代表的な写真とともにご紹介いたします。

1 水辺調和ゾーン

- ・水辺の魅力を感じながら、周辺環境と調和した空間の形成を図ります。
- ・地区の特色である造船業などの水辺を生かした業務と、隣接するゾーンとの調和のある空間の形成を図ります。



潮見二丁目より塩浜方面を望む

2 潮見駅周辺複合機能ゾーン

- ・地区の中心にふさわしい、業務・住宅などが複合したまちなみを創ります。
- ・人々が交流できる広場空間を創ります。
- ・地区の特色である印刷業街区と、隣接するゾーンとバランスの取れたまちづくりを進めます。



潮見駅前

3 水辺生活ゾーン

- ・公園・広場などの公共性の高い施設を水辺と一体的に整備します。
- ・住宅・商業・業務施設などは、水辺に顔を向ける配置とし、水際ににぎわい空間を創ります。



潮見しibusawa公園

4 低中層住宅ゾーン

- ・生活利便施設が身近にある、低層・中層建物中心の良好な環境の住宅街を目指します。
- ・緑を増やし、自然を身近に感じられる、歩きやすく気持ちの良いまちの環境づくりを進めます。



潮見一丁目

5 水辺活用ゾーン

- ・水辺をうまく生かし、人々をひきつけ、賑わいを生み出すような機能を有する空間を創ります。
- ・ダイナミックな眺望を生かし、広場や回遊性のある遊歩道を整備し、水辺の拠点としての土地利用を図ります。



未利用地

6 水辺大規模公園

- ・広域的な球技場として健康増進に役立てるとともに、災害時には避難場所としての機能も備えます。
- ・ダイナミックな眺望や水辺の魅力を生かし、地域住民の憩いの場や水辺の拠点としての利便性を高めます。



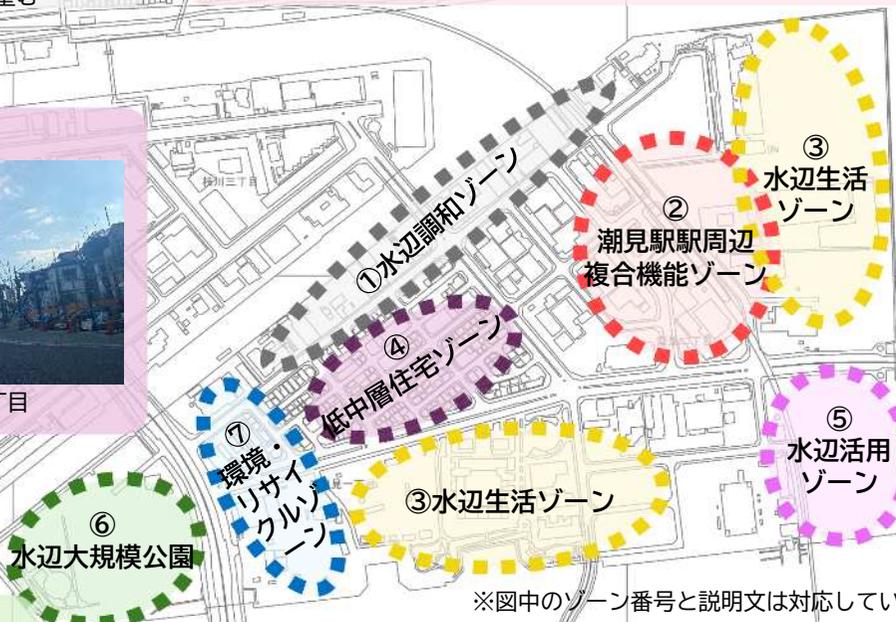
潮見運動公園

7 環境・リサイクルゾーン

- ・積極的なリサイクルを進めるため、清掃事務所や環境学習情報館（えこっくる江東）などの環境に関わる施設の連携を考え、効果的な集積を図ります。



えこっくる江東



※図中のゾーン番号と説明文は対応しています。

● 潮見地区の現状 ●

- ・平成20年に策定されたまちづくり方針に沿ってまちづくりが進められており、潮見地区北東部の③水辺生活ゾーンでは、「温故創新の森 NOVARE」や「潮見しibusawa公園」などの整備が進み、水辺の魅力を感じられる空間が形成されています。
- ・一方、①水辺調和ゾーン、⑤水辺活用ゾーンでは、水辺を生かした空間形成が十分に進んでいない状況です。